

組織改正について

株式会社日本旅行(本社:東京都中央区、代表取締役社長:吉田圭吾)は、2026 年 1 月 1 日付の組織改正を行います。

設置日は全て 2026 年 1 月 1 日付 詳細は下記の通り

1. 営業戦略本部

(1)保険チームの設置(営業戦略本部)

①目的

金融庁の監督指針見直しに伴う「適正な保険募集管理態勢の確立」への要請強化に対する対応として、研修および現場指導を強力に推進するため。

②内容

営業戦略本部内に「保険チーム」を設置する。

2. 事業共創推進本部

(1)MaaS事業推進部の設置等

①目的

MaaS事業推進本部が有する営業機能を事業共創推進本部に移管し、MaaS事業の営業強化を図るため。

※tabiwaチケットなど観光性MaaS開発機能については、国内旅行事業部(tabiwa・西日本国内旅行事業部/後述)へ移管し、コンテンツ開発の強化を推進する。

②内容

MaaS事業推進本部の営業機能を事業共創推進本部内に移管するとともに、名称を「MaaS事業推進部」に改める。

(2)事業共創推進本部内チームの名称変更

①目的

宇宙事業および外国人財活用事業の本格的な収益事業化に向け、社内外における一層の認識強化を図るため。

②内容

事業共創推進本部「宇宙事業推進チーム」の名称を「宇宙事業推進部」、「グローバル人財活用推進チーム」の名称を「グローバル人財活用推進部」に改める。

3. ソリューション事業本部

(1) 関西・北陸広域営業部の設置等

① 目的

支店運営や収益管理等において、管轄エリアの拡大による一層の運営効率化と業務の平準化を推進するため。

② 内容

北陸広域営業部を関西広域営業部に統合し名称を「関西・北陸広域営業部」に改める。

4. ツーリズム事業本部

(1) 各統括部(中部、北陸、中国、四国)の統合

① 目的

3エリア(東日本、西日本、九州)での運営による運営効率化と業務の平準化を推進するため。

② 内容

中部統括部を東日本統括部に統合する。また、北陸、中国、四国の各統括部を関西統括部に統合するとともに、名称を「西日本統括部」に改める。

(2) インバウンド事業推進部の設置

① 目的

新設する「インバウンド・グローバル事業本部」(後述)との連携のもと、「Red Balloon」の拡充などツーリズム事業本部におけるインバウンドへの取組強化を図るため。

② 内容

ツーリズム事業本部国内旅行事業部内に「インバウンド事業推進部」を設置する。

(3) コンテンツ事業推進部の設置等

① 目的

JR西日本等との一層の連携のもと、着地コンテンツ事業への本格的参入を図るため。

② 内容

おとなびジパング商品事業部内の「コンテンツ開発チーム」の機能を拡充し、国内旅行事業部直下に移管するとともに、名称を「コンテンツ事業推進部」に改める。

(4) tabiwa・西日本国内旅行事業部への名称変更

① 目的

JR西日本との連携の中でtabiwa事業を国内商品事業の中心事業と位置付けるため。

② 内容

西日本国内旅行事業部の名称を「tabiwa・西日本国内旅行事業部」に改める。

(5)ジパング・エスコート商品部の設置等

①目的

ジパング会員組織も対象としたエスコート商品造成機能の強化のため。

②内容

「おとなび・ジパング商品事業部」を「tabiwa・西日本国内旅行事業部」内へ移管し、名称を「ジパング・エスコート商品部」に改める。また、「おとなび・ジパング商品センター」はジパング会員組織への電話予約などサポート体制の強化に向け、西日本統括部内の支店として「西日本電話予約センター」とする。

5. インバウンド・グローバル事業本部

(1)インバウンド・グローバル事業本部の設置等

①目的

インバウンドの取扱拡大に向け、戦略策定の強化や分散する機能の一元化による推進機能の強化、および第三国旅行など関連する新規事業を推進するため。

②内容

社内で分散していたインバウンド推進に関する諸機能を統合し、「インバウンド・グローバル事業本部」を設置するとともに、同本部内に管理業務を推進する「企画部」を設置する。

※上記のほか、同本部内に首都圏、関西、九州の各地域でインバウンド営業を行う営業箇所(支店)・要員を移管するとともに、グローバル営業を行う営業箇所を設置する。

このリリースに関するお問い合わせ先

株式会社**日本旅行**

秘書広報部 広報担当 TEL 03-6895-7860

東京都中央区日本橋 1-19-1 日本橋ダイヤビルディング 12 階



改正後

<本社組織図> 2026年1月1日現在

